

SSKW

みんなの家 だより

No. 204

2013・3・17 編集 社会福祉法人みんなの会 東大和市奈良橋6-728-2



2月3日(日)ハミングホール
第22回 支援コンサート
ナターシャ・グジー



多くの方に
支えられ

支援コンサート

おかげさまで大成功!



二月三日(日)、第二十二回支援コンサートとして、「ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジー」水晶の歌声とバンドウーラの可憐な響き」を開催しました。

当日は、開場を待つ方々で早くからロビーはいっぱいになり、最終的には六六〇名をこえるお客様にお越しいただくことができました。

公演は、ウクライナの民族衣装に身を包んだナターシャさんの美しさと歌声に引き込まれるように始まりました。

前半では、めずらしいバンドウーラという民族楽器の伴奏で、ウクライナ民謡と、なじみ深い日本の歌が演奏され、また、楽器や民族衣装のおはなしで、遠くウクライナの文化が紹介されました。

そして、がらりと雰囲気が変わったピアノソロで始まった後半は、ナターシャさんのオリジナル曲が続き、その素晴らしさは、音楽家としての彼女の完成度の高さとレパートリーの広がりをおがわせ、新たな感動を

呼びました。そして、曲の合間に静かに語られたチエルノブイリ原発事故とその後の避難生活の話には、ナターシャさんの、故郷ウクライナを思う気持ちと、悲劇を繰り返さないでという胸を打つ願いが込められ、会場は深い感動に包まれました。終演後のサインセールは、今までにない多くのお客様がナターシャさんを囲みました。

八月に実行委員会が立ち上がったから約半年間、実に多くの地域の方々にご協力をいただきました。ポスターの張り出し、チラシまきなどの宣伝活動、福島第一原発の事故を経験した今だからこそ、満席でナターシャさんを迎えようとチケット普及にご尽力くださった皆様、そして当日は、受付、販売、介助、駐車場などの各部署で六〇名を超えるボランティアの皆様に協力いただきました。また、ハワイエでの自主製品や物品販売では、四〇万円を超える売り上げにご協力いただきました。

あらゆる面での地域の皆様の支援の輪に、ささえられての支援コンサートでした。ほんとうに、ありがとうございます。

文責 佐藤 佐知子

各所実行委員さんの声

第一実行委員 天川孝子

やつぱりCDだけを聞くのとは違いますね。バンドウーラを奏でながら歌うコンサートはとても素晴らしいものでした。私には、天使が舞いおりて、荒地を照らしているような光景が浮かびました。ナターシャさんは、とても美しく、可愛らしく、日本語はとてもお上手！静かだけど、力強く、深く、入っていくような祈りのような歌い方でした。私はプレゼンターを務めました。ナターシャさんから心の花束を貰ったような気がしました。コンサートにいらした皆様も、きっと、心の花束を受け取ったのではないでしょうか。



花束と作業所の作品をプレゼントしました



第二実行委員 弦巻秀紀

コンサート実行委員は何度もやってきましたが、今回は特に「役得だなあ！」と感じました。ステージに上がり、ナターシャさんに直接プレゼントを手渡すことができ、握手をしてもらったからです。目の前で見たナターシャさんは本当にきれいでした。歌も演奏も素晴らしく、コンサートが成功して良かったと思います。

第三実行委員 荒幡政廣

支援コンサート実行委員をはじめ担当しました。八月から始まり年を挟んで二月まで色々なことを聞き、経験をしました。

当日、私事でナターシャ・グジーさんの歌声を生で聴くことができなくて残念でした。次回担当になることがあれば頑張りたいと思います。ありがとうございます。



サインセールは
大行列！大盛況！

お客様アンケートより

・ 民族衣装のお話や、バンドウーラの演奏が日本で聞いて良かった。
・ 三千円のチケットが安いと思つた程素晴らしいコンサートだった。



作業所の作品も
たくさん売れました！



お客様アンケートは四十四通いただきました。ご協力ありがとうございます。

・ 原発事故により、故郷を奪われた悲しみを胸に秘めて、日本の私たちが共感のもてるコンサートだった。

・ 「秋桜」で号泣しました。

・ アンコールの「ふるさと」に感動。

歌や音楽は国や民族を超えて伝わる実感。

・ 人柄、歌声、演奏、どれも素晴らしい。CDを三枚買いました。

第二十回

みんなの家まつり

「作品市」

新年度 五月十九日(日) 市役所の中庭にて、恒例の「作品市」を開催します。第一・第二・第三みんなの家合同の取り組みで、各所自治会の代表の利用者と職員からなる実行委員会が準備が始められました。

作業所の作品販売の他、陶器の絵付け体験・さをり織り体験・手すきはがきのちぎり絵体験などの「体験コーナー」が一番の呼び物です。また、昨年はじめて実施したガラガラのかじ引きも大好評だったので、今年はどういうにするか検討しています。その他やきとり、チヂミ、パン、おにぎりなどの模擬店、バザー、包丁とぎなど盛りだくさんです。当日お手伝いいただける方、バザー品など募集中です。みなさんご協力よろしく願います。

第一みんなの家 地域交流会

うどん祭



実行委員長 鎌田敏子

好天に恵まれた三月九日(土)、第十四回
地域交流会「うどん祭」を行いました。

東大和の郷土料理でもある手打ちうどん
をボランティアさんが朝早くから腕を振る
って打って下さいました。

十一時からのミニコンサート・カーミ
ズさんの「沖縄の歌」を聞こうと、大勢の
お客様がみえてくださり、素晴らしい歌声
と三線の音色に魅了されました。

満員御礼！
建物に入りきれないほどたくさんのお客様でした！



今までにない、大勢のお客様の来店で手
打ちうどんが早いうちに完売してしまい、
わざわざ起こし下さいました皆様には本当
に申し訳れございませんでした。

うどんを召し上がることが出来なかった
お客様も、午後からの沖縄の歌に聞き入っ
て下さいました。

おかげさまで、作品・物販の売り上げが
十七万円になり、ご協力頂いたお客様・ボ
ランティアの皆様、ありがとうございました。
厚く御礼申し上げます。



ながい間 おつかれさまでした

二十二年間みんなの家の職員として働い
てくれた久志本トミノさんが三月二十日
で定年退職しました。くしちゃんの優しさに
みんな癒されました。

ありがとうございます！お疲れ様！

《久志本トミノさんから一言》

社協のボランティア活動をしている時に
「作業所を作るんだけど、一緒にやらな
い？」と声をかけてもらい、作業所の一員
になったのですが、人前で話すことの苦手
な私は、反省ばかりの日々でした。みんな
の家の基本理念にある「障害とつきあいな
がら、みんなでささえあい、生きているこ
との喜びを実感する」この言葉通り、みん
なの家に通所するようになって、「死にた
い」と話していた人が明るくなり、笑顔が
見られた時、そして「ありがとう」と言わ
れた時、私も元気で勇気、喜びをもらいま
した。写真の整理をして気がついたこと
が・・・今の私、昔より若い・・・
みんなの家で育てていただいたと思っ
ています。心から感謝いたします。ありが
うございました。

みんなの家の陶器に 名前を付けました!

地域での販売などでお客様に「なに焼
き?」などと尋ねられることがあります。
しかし、決まった名前がなく説明をするだ
けでした。

そこで、窯の名前を付けようと、みんな
で何度も何度も話し合いをして、自治会連
絡会で話し合いを重ねた結果、みんなの家
の陶芸窯の名前が決まりました。

命名! ななと窯



支援コンサートの時に マイテレビに映りました

第一、第二、第三みんなの家には通所者
主体で活動している「自治会」があります。
第一みんなの家は仲間の会(なかまのかい)
第二みんなの家は和の会(なごみのかい)
第三みんなの家は朋の会(とものかい)
その各自治会の名前の頭文字を一字ずつ
とって命名しました。
これからは、みんなの家の陶器を見かけ
たら「ななと窯」の名前を思い出してくだ
さい。

今月のプロフィール

第二みんなの家 関本 正巳 さん

小さい頃は
「マー君」と呼ばれて
いたそうです



関本さんは、平成二十四年六月から第二
みんなの家に通所されています。

今のお住まいは清原で、市内に娘さんや
お孫さんもおられます。以前は中神に長く
住んでおられました。出身は千葉・勝浦で
時々幼い頃の思い出話や、お国自慢が飛び
出します。勝浦の海にもぐって魚や貝をと
るのが得意だった!とニコニコしながら話
してくださいます。心からふるさとを愛し
ておられるのがわかります。

中学を卒業して、関本さんは寿司職人に
なりました。その腕を買われ、米軍の軍人
さん宅で働いていたこともあるそうです。
ご主人が祖国に帰られるとき、ぜひ一緒に
来てほしいと言われたのですが、日本を離
れられずお断りしたそうです。

作業所では、下請け作業をしています。
いつも元気に仕事に励む関本さんです。

これまでの出来事

- 2月 3日 第22回支援コンサート
13日 第九期第17回事務局会議
15日 ささえる会世話人会
19日 合同職員会議
20日 家まつり「作品市」実行委員会
東大和市共作連定例会
第九期第5回理事会
22日 お花見実行委員会
支援コンサート実行委員会
23日 きょうされん中途障害部会
第九期第4回評議員会
28日 きょうされん市区町村代表者会議
- 3月 4日～8日 市役所展
9日 第一うどん祭り
9日 第九期第18回事務局会議
18日 第九期第6回理事会
21日 健康診断
23日 第九期第5回評議員会

これからの出来事

- 4月 11日 お花見交流会
16日 合同職員会議
17日 第九期第19回事務局会議
自治会連絡会
18日 署名がんばるDAY
22日～26日 市役所展
27日 ささえる会総会
30日 署名がんばるDAY

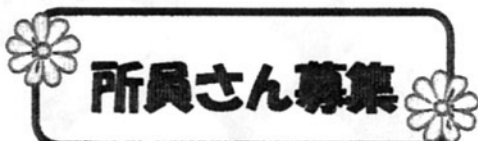
～障害のある人もない人も
わけへだてのない社会を～

きょうされん

第36次国会請願署名

「みんなの家」では3500筆を目標に
取り組んでいます。

ご協力下さい



「みんなの家」では、いろいろな
作業・活動に取り組んでいます。
どなたにも出来ることは必ず
あります。

作業所の仲間として一緒に
はたらきませんか？

第一みんなの家 東大和市奈良橋6-728-2

TEL 042-564-1900

FAX 042-564-1905

daiichiminnanoie@taupe.plala.or.jp

第二みんなの家 東大和市奈良橋1-276-2

TEL 042-567-0267

FAX 042-567-0258

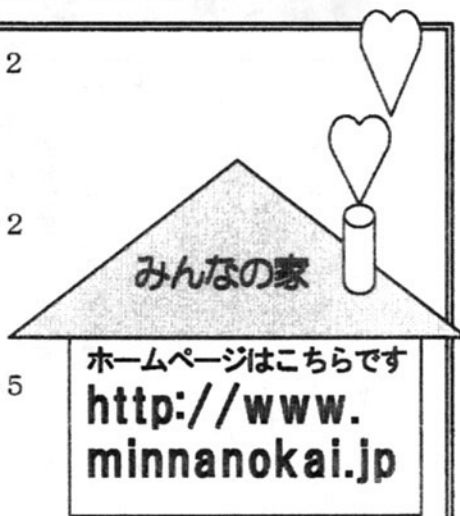
dainiminnanoie@kjb.biglobe.ne.jp

第三みんなの家 東大和市中央2-1122-5

TEL 042-562-8776

FAX 042-562-8733

daisanminnanoie@kdr.biglobe.ne.jp



発行所

〒157-0073 東京都世田谷区砧六・二六・二二

特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五十円